

## 『歴史の窓』第7窓

■歴史資料館 ☎48・5050

### 江戸時代の造形美を今に伝える名庭園

裁判所横の通りを抜け、JR大村線の線路をくぐると、目の前に国指定名勝「旧円融寺庭園」が見えてきます。円融寺は、江戸時代の承応元(1652)年に4代藩主大村純長によって創建されたものです。現在も最上段に残る石庭は、自然の地形を利用した斜面に約330個の景石が据えられ、この景石の間を縫うように、白玉石で水の流れを模した枯滝・枯流れが配置されています。記録によると、当時は石庭の向かい側に本堂などの建物が建ち並んでいたとされ、そこから鑑賞することを意識した造作になっています。この石庭は、明治になり円融寺が廃寺になって以降は、荒れ果てて半ば埋もれていましたが、昭和44年に、本市出身の大学生が発見し学会などで発表したことをきっかけに価値が見いだされ、国の文化財に指定されました。旧円融寺庭園は、市内有数の花の名所でもあり、春にはサクラやツツジが咲き誇り、夏の早朝には下段の池でハスの花を見ることもできます。



▲旧円融寺庭園の最上段にある石庭

- 2 5月下旬ごろから新型コロナワクチンの接種を開始します
- 3 市政施行79周年大村市表彰
- 4 特集 令和3年度施政方針
- 7 第10回大村市景観賞  
令和2年度大村市景観写真コンクール
- 8 令和2年度小学生・中学生スポーツ表彰  
大村の子どもたちが大活躍
- 9 おおむらニュース
- 10 市政トピックス
- 14 公民館講座
- 15 情報ひろば
- 20 健康・福祉・子育て
- 24 もよおし・施設情報
- 26 みんなのひろば
- 28 TOKYO2020オリンピック聖火リレー開催情報

# 5月下旬ごろから 新型コロナワクチンの接種を開始します

※4月15日時点

■大村市コロナワクチンコールセンター ☎0570・095675

ワクチン接種までの流れ※接種開始時期などは、ワクチンの供給量に応じて変更となる可能性があります。

① 市から自宅に  
接種券※が届く



※75歳以上の人から年齢区分ごとに順次送付

② 電話または  
ウェブサイトで予約



③ 予約した  
日時・場所で  
1回目の接種



※1回目接種後、2回目の接種の予約をしてください。

④ 1回目から  
3週間以上  
間隔をあけて  
2回目の接種



### 接種時に必要な物

- 接種券
- 予診票※必ず事前に記入し、接種会場にお持ちください。
- 本人確認書類(運転免許証、健康保険証など)

### ワクチン接種当日の注意点

- 明らかに発熱している場合や体調が悪い場合は接種を控え、キャンセルの連絡をしてください。
- ワクチンは、上腕の筋肉(三角筋)に接種します。会場には、半袖の服の上に上着を羽織るなど、肩を出しやすい服装でお越しください。

### 新型コロナワクチン予約受け付け先

#### 集団接種の場合

☎0570・095675

【受付時間】9時～17時(土・日・祝日を除く) ▲ウェブサイト

予約サイト <https://v-yoyaku.jp/422053-omura>



#### 個別接種の場合

##### 最寄りの接種対応医療機関に予約

※個別接種対応医療機関の一覧は、広報おおむら4月号に折り込みの「新型コロナウイルスワクチン接種についてのお知らせ」または市ホームページをご確認ください。



▲市ホームページ